

企業庁所管事業の概要 (水道用水供給事業)

平成31年4月1日現在

事業名 項目		湖南水道用水供給事業		
給水区域		吉川浄水場系	馬淵浄水場系	水口浄水場系
		5市 草津市・守山市・栗東市 野洲市・湖南市	2市2町 近江八幡市・東近江市 日野町・竜王町	1市 甲賀市
給水量	計画給水量	198,800m <sup>3</sup> /日		
	現施設能力	198,800m <sup>3</sup> /日		
基本水量		195,730m <sup>3</sup> /日		
給水料金		基本料金(月額) 1,270円/m <sup>3</sup> 使用料金 29.20円/m <sup>3</sup> ⇒1m <sup>3</sup> 換算 85円 (平成30年度～)		
給水開始		南部上水道供給事業	東南部上水道供給事業 (中部)	東南部上水道供給事業 (甲賀)
		第1次:昭和53年8月11日 第2次:平成17年4月1日	第1次:昭和54年11月21日 第2次:昭和57年7月1日 第3次:昭和60年7月1日	昭和59年6月1日
		事業統合 平成23年4月1日		
令和元年度当初予算	収益的収支 (単位:千円)			
	事業収益		5,089,100	
	事業費用		4,455,600	
	内訳	維持管理費	1,820,744	
		減価償却費等	2,317,722	
		営業外費用(支払利息等)	317,134	
	収益的収支差		633,500	
	資本的収支 (単位:千円)			
	収入		105,000	
	内訳	企業債	0	
		補助金	105,000	
	支出		1,999,000	
	内訳	建設改良費	1,214,927	
		企業債償還金	746,587	
その他		37,486		
資本的収支差		△1,894,000		
企業債残高(H30年度末実績額)		8,865,631		

□災害や事故に強い施設づくり

(1) 水道施設の耐震化

ア 浄水場の耐震化

- ① 吉川浄水場耐震対策工事 (令和元年度～4年度)  
給水量 30,000[m<sup>3</sup>/日]の浄水場の工事に着手
- ② 馬淵浄水場既設施設耐震補強詳細設計(平成30年度～令和元年度)  
沈殿池・急速ろ過池の耐震補強詳細設計

イ 管路の耐震化

- ③ 蒲生・日野ライン管路更新工事 φ600 L=970m (令和元年度～2年度)  
管路更新詳細設計 L=3,300m
- ④ 日野ライン管路更新工事 φ250～φ400 L=3,610m(平成30年度～令和元年度)
- ⑤ 竜王ライン管路更新基本設計 7km
- ⑥ 吉川系送水管路更新基本設計 36km

(2) 危機管理対策・施設改善整備

- ⑦ 浄水場等浸水防止対策基本設計  
吉川・馬淵・水口各浄水場等の浸水対策基本設計

□計画的な施設および設備の更新

(1) 老朽化した設備の更新

- ⑧ 吉川浄水場特高排水処理蓄電池更新工事 [工業用水と共通]
- ⑨ 石田分水所他水質計器更新工事 (石田・雨山・笠山)
- ⑩ 馬淵浄水場無停電電源装置更新工事
- ⑪ 馬淵浄水場排水処理設備更新工事(令和元年度～2年度)
- ⑫ 水口浄水場送水ポンプ電気設備等更新工事(平成30年度～令和元年度)
- ⑬ 水口浄水場後PAC注入設備工事
- ⑭ 水口浄水場排水処理設備更新工事(令和元年度～2年度)
- ⑮ 朝国導水ポンプ場電動機更新工事(令和元年度～2年度)

# 水道用水供給事業概要図

①吉川浄水場耐震対策工事(令和元年度～4年度)

【工業用水共通事業】

⑧吉川浄水場特高排水処理蓄電池更新工事

⑥吉川系送水管路更新基本設計

⑨石田分水所他水質計器更新工事

⑮朝国導水ポンプ場電動機更新工事(令和元年度～2年度)

⑫水口浄水場送水ポンプ電気設備等更新工事(平成30年度～令和元年度)

⑬水口浄水場後PAC注入設備工事

⑭水口浄水場排水処理設備更新工事(令和元年度～2年度)

⑦浄水場等浸水防止対策基本設計(吉川・馬淵・水口)

②馬淵浄水場既設施設耐震補強詳細設計(平成30年度～令和元年度)

⑩馬淵浄水場無停電電源装置更新工事

⑪馬淵浄水場排水処理設備更新工事(令和元年度～2年度)

⑤竜王ライン管路更新基本設計

③蒲生・日野ライン管路更新詳細設計

③蒲生日野ライン鑄物師2工区管路更新工事(令和元年度～2年度)

③蒲生日野ライン鑄物師1工区管路更新工事

④日野ライン河原工区他(村井～西大路)管路更新工事

④日野ライン松尾2工区管路更新工事(平成30年度～令和元年度)

凡例

- : 給水区域
- : 計画送水管
- : 既設送水管
- : 給水地点
- : 調整池
- : 浄水場
- △ : ポンプ場
- △ : 取水地点

事業名		新潟水道用水供給事業	
図面名称	位置図		
縮尺	1/100,000		
図面番号	45 枚の内 1		
事業主体	滋賀県		

## 企業庁所管事業の概要（工業用水道事業）

平成31年4月1日現在

事業名 項目	彦根工業用水道事業	南部工業用水道事業			
給水区域	14社・1市1町 彦根市・多賀町	43社・6市1町 草津市・守山市・栗東市・野洲市 湖南市・甲賀市・竜王町			
給水量	計画給水量 48,500m <sup>3</sup> /日	83,860m <sup>3</sup> /日			
	現施設能力 48,500m <sup>3</sup> /日	74,400m <sup>3</sup> /日			
基本水量	24,570m <sup>3</sup> /日	53,574m <sup>3</sup> /日			
給水料金	基本料金（日額） 14円/m <sup>3</sup> 基本使用料金 3円/m <sup>3</sup> （平成17年度～）	基本料金（日額） 34.7円/m <sup>3</sup> 基本使用料金 8円/m <sup>3</sup> （平成30年度～）			
給水開始	昭和46年5月1日	旧湖南地区：昭和43年5月1日 南部地区：昭和54年4月1日 石部甲西地区：昭和56年5月1日			
令和元年度当初予算	収益的収支 <span style="float: right;">(単位：千円)</span>				
		合計	彦根	南部	
	事業収益		1,197,800	226,867	970,933
	事業費用		1,063,700	186,293	877,407
	内訳	維持管理費	438,412	93,517	344,895
		減価償却費等	598,966	92,582	506,384
		営業外費用（支払利息等）	26,322	194	26,128
	収益的収支差		134,100	40,574	93,526
	資本的収支 <span style="float: right;">(単位：千円)</span>				
		合計	彦根	南部	
	収入		101,600	5,200	96,400
	内訳	企業債	0	0	0
		補助金等	101,600	5,200	96,400
	支出		433,100	146,939	286,161
	内訳	建設改良費	405,886	145,191	260,695
		企業債償還金	19,797	0	19,797
		その他	7,417	1,748	5,669
	資本的収支差		△ 331,500	△ 141,739	△ 189,761
	企業債残高（H30年度末実績額）		192,608	0	192,608

□災害や事故に強い施設づくり

(1) 水道施設の耐震化

ア. 管路の耐震化

- ① 南部工業用水 湖南団地ライン管路更新工事  $\phi 600$  L=337m (平成 30 年度～令和元年度)
- ② 南部工業用水 水口泉ライン管路更新工事  $\phi 400$  L=430m
- ③ 南部工業用水 湖南団地ライン他管路更新測量調査設計 L=2,100m
- ④ 彦根工業用水 彦根高宮ライン管路更新工事  $\phi 300$  L=330m (令和元年度～2年度)
- ⑤ 彦根工業用水 高区送水本管管路更新工事  $\phi 200$  L=240m
- ⑥ 彦根工業用水 多賀敏満寺ライン管路更新測量調査設計 L=740m

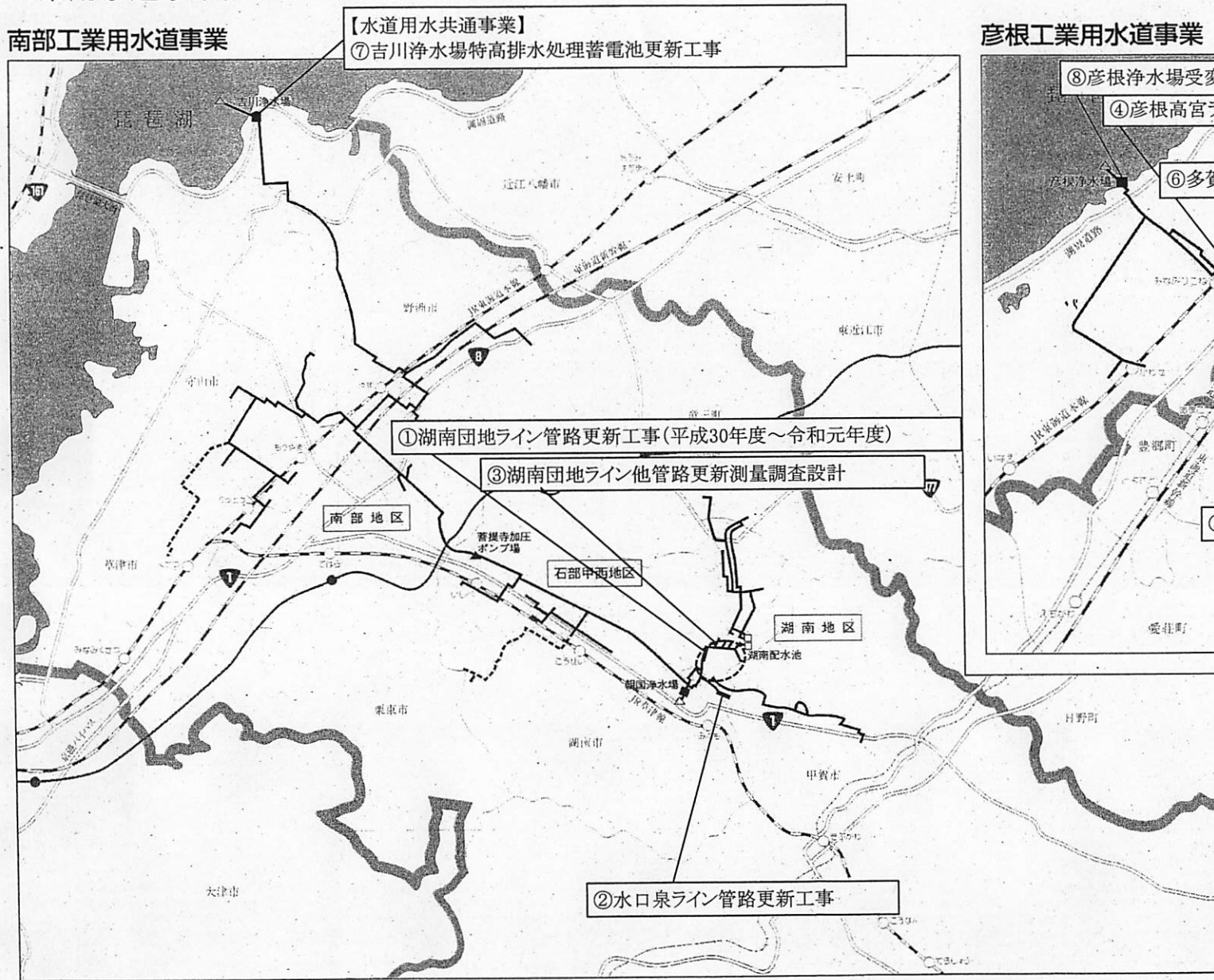
□計画的な施設および設備の更新

(1) 老朽化した設備の更新

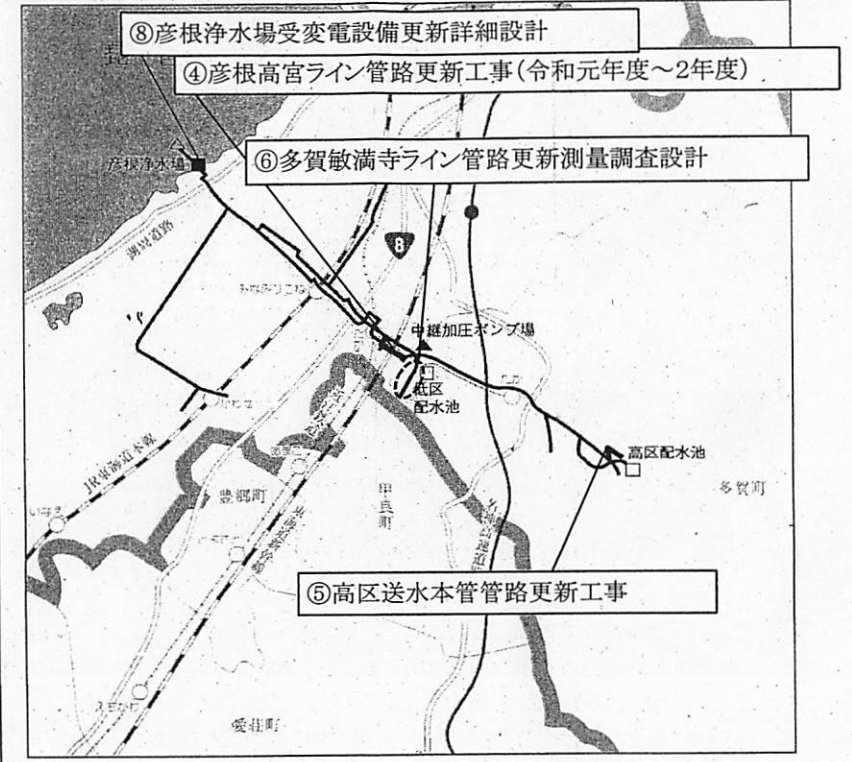
- ⑦ 吉川浄水場特高排水処理蓄電池更新工事 [水道用水と共通]
- ⑧ 彦根浄水場受変電設備更新詳細設計

# 工業用水道事業概要図

## 南部工業用水道事業



## 彦根工業用水道事業



凡		例		管路	
高 速 道 路	一 般 道 路	国 道	私 道	市 街 境	取 水 地 点
					加 圧 ポ ン プ 場
					浄 水 場
					配 水 池
					給 水 区 域
					既 設 管
					将 来 計 画 配 管